

2023 年度(令和 5 年度) 事業報告

1 電話相談事業の継続実施

開局 40 年目の電話相談は、相談員の減少により相談体制は依然として厳しい状態にありましたが、4 月に 40 期相談員 14 名が加わり、新しい仲間とともに電話相談を継続実施してきました。現在活動している実働相談員 151 名(3 月末現在)が相談活動を継続していけるように電話相談終了後に声掛けをするなど、コミュニケーションを図っています。なるべく多くの電話相談を受信するため、昨年度に引き続き今年度も長岡市の協力をいただき、長岡サテライトを開設し、昨年と同様月 5 回延べ 60 回開設しました。

2 インターネット相談の継続実施

インターネット相談は電話相談よりも若い相談者が多く、電話が苦手な世代の相談を受けるとして継続実施しました。女性、若年層の自殺増加が続く中、相談全体の中での自殺傾向は電話より高くなっています。

3 相談員の養成と研修

相談員の養成及び研修を継続実施しました。

- (1) 41 期養成講座は 4 月 13 日に開講し、1 月 25 日に全課程を修了。認定者 14 名。
- (2) 相談員全員を対象とした継続研修を月 1 回実施しました。また、全体研修は年 2 回(7/22、12/3)実施しました。
- (3) 相談員の 3 年目研修(38 期対象:1/27)、5 年目研修(36 期対象:9/30)を実施しました。
- (4) 認定 1、2 年目の相談員を対象とする研修を実施しました。(39 期対象:9/2、40 期対象:10/21、39、40 期合同:11/12)
- (5) 研修担当者(サブスタッフ)の研修を 2 回実施しました。(11/17、3/22)
- (6) 相談員の資質向上と一般市民の学習の場、そして相談員募集の広報の場としてのうちの電話プロジェクトの講座を実施しました。(11/5 「聴くははじめの一步」会場参加者 55 名 配信視聴申込 100 名)
- (7) 第 42 期の電話相談員の募集を行いました。(応募 14 名)

4 広報活動の推進

- (1) 新潟のうちの電話を広く市民に知っていただくため、パンフレットなどを活用し会員募集の働きかけを行っています。特に後援会の方々には積極的に働きかけを行っていただいています。
- (2) 広報紙「聴く」を 6 月、9 月、12 月に発行しました。
「聴く」6 月発行時に、当いのちの電話の活動状況を表した事業案内を同封。
- (3) 相談員募集のため、新潟日報広告(12/15、1/5)、燕三条エフエム放送、BSNラジオ

(1/27、1/29)BSNテレビ CM(11/5～11/11、1/8～1/17)県や市町村の広報紙、そのほかネット広告も利用して広報活動を行いました。

また、11/5(日)いのちの電話プロジェクト「聴くははじめの一步」を新潟ユニゾンプラザ多目的ホールで開催(参加者 55 名)その中で相談員募集を広報しました。

(4) 開局 40 周年記念事業の広報のために、各報道機関にプレスリリースを出しました。

5 新潟市内中学 3 年生への新潟いのちの電話相談カード配布事業

新潟県共同募金会(新テーマ型募金)で集めた寄付額を活用し、新潟市内の中学 3 年生約 6,500 名に新潟いのちの電話の相談カードを夏休み前の 7 月に配布しました。

6 関係機関との協力

(1) 日本いのちの電話連盟の実施する厚生労働省補助事業フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」に参加し、今年度も毎月 10 日 24 時間の無料電話相談を実施しました。

(2) 新型コロナ禍での自殺対策として日本いのちの電話連盟が 2020 年 6 月から始めた毎日フリーダイヤル(毎日 16 時から 21 時)に参加・協力し、おもに毎週火、水、木曜日に担当しています。

7 こころの健康セミナーの開催

新潟県の自殺予防キャンペーンの一環事業として、10/24(火)心の健康セミナー「史佳をうつから回復させた母の言葉と津軽三味線の響き」を魚沼市と共催して、魚沼市の小出郷文化会館で開催しました。(参加者 285 名)

8 財政の安定化に努める

新潟いのちの電話の活動を財政的に支えるため、運営資金の確保と維持会員及び一般寄付者拡大に努めるため、次のことを行いました。

(1) 広報紙「聴く」の発行時に会費と寄付のお願い文書と振込用紙を同封しました。

「聴く」6 月発行時に、個人・団体の会員・寄付者に送付しました。

「聴く」9 月発行時に未納の団体会員・寄付者に催促の文書と振込用紙を同封しました。

「聴く」12 月発行時に年末寄付のお願いを同封しました。

(2) 後援会と協力して会員拡大のため、新潟市医師会・歯科医師会を訪問しました。

(3) 40 周年記念事業に向けて、40 周年記念事業募金のチラシを作成し、9 月の「聴く」に同封しました。

(4) 記念出版の経費を賄うため、クラウドファンディングを行い、目標額 100 万円を達成しました。(募金額 1,301,000 円)

(5) 新潟県共同募金会の「にいがた新テーマ型募金」にエントリーし、新潟市内中学 3 年生へのカード配布のために寄付をお願いしました。

9 理事会及び評議員会の開催

第1回理事会

期日・場所	審議事項
令和5年 5月22日(月) 新潟ユニゾンプラ ザハート館 新潟 いのちの電話研 修室	報告① 評議員の辞任について 報告② 令和4(2022)年度 社会福祉充実残額の算定結果に ついて 議案第1号 寄付の受け入れについて 議案第2号 令和4(2022)年度 事業報告及び決算について 議案第3号 次期役員候補者の推薦について 議案第4号 補欠評議員候補者の推薦について 議案第5号 評議員選任・解任委員会の開催について 議案第6号 令和5(2023)年度 定時評議員会の開催について

第2回理事会

期日・場所	審議事項
令和5年 6月19日(月) 新潟ユニゾンプラ ザハート館 新潟 いのちの電話研 修室	議案第1号 理事長の選定について 議案第2号 業務執行理事の選定について 議案第3号 苦情解決第三者委員の選任について 報告① 令和5年度 定時評議員会の開催報告について ② 開局40周年記念事業について

第3回理事会

期日・場所	審議事項
令和5年 10月18日(水) 新潟ユニゾンプラ ザ4階 小研修室3	議案第1号 監事候補者の推薦について 議案第2号 令和5年度 第2回評議委員会の開催について 報告① 監事の辞任について 報告② 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告につ いて 報告③ 新潟いのちの電話後援会 活動状況の報告について 報告④ 令和5年度 新潟県社会福祉協議会会長表彰受章に ついて 報告⑤ 令和5年度 新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者 表彰受章について

第4回理事会

期日・場所	審議事項
令和6 3月13日(水) 新潟ユニゾンプラ ザ4階 小研修室1	議案第1号 寄付の受け入れについて 議案第2号 令和5年度 補正予算について 議案第3号 令和6年度 事業計画及び予算について 議案第4号 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正 について 議案第5号 旅費規程の一部改正について 議案第6号 就業規則別表1(通勤手当等)の改正について 議案第7号 令和5年度 第3回評議員会の開催について 報告① 新潟市指導監査の結果報告について 報告② 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告につ いて 報告③ 新潟いのちの電話後援会 下半期の活動状況の報告 について 報告④ 法人開局40周年記念事業について

定時評議員会

期日・場所	審議事項
令和5年 6月19日(月) 新潟いのちの電話研 修室	議案第1号 令和4(2022)年度 事業報告及び決算に ついて 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 監事の選任について 報 告1 補欠評議員の選任結果について 報 告2 令和4(2022)年度社会福祉充実残額の算定 結果について 報 告3 開局40周年記念事業について

第2回評議員会

期日・場所	審議事項
令和5年 10月31日(火) 新潟ユニゾンプラザ 4階 小研修室3	議案第1号 監事の選任について 報告1 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告 について 報告2 新潟いのちの電話後援会 活動報告について

	報告3 令和5年度 新潟県社会福祉協議会 会長表彰受章について 報告4 令和5年度 新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者表彰受章について
--	--

第3回評議員会

期日・場所	審議事項
令和6年 3月26日(火) 新潟いのちの電話 研修室	議案第1号 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正について 報告1 寄付の受け入れについて 報告2 令和5年度 補正予算について 報告3 令和6年度 事業計画及び収支予算について 報告4 新潟市指導監査の結果について 報告5 旅費規程の一部改正について 報告6 就業規則 別表1(通勤手当)の改正について 報告7 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告について 報告8 新潟いのちの電話後援会 下半期活動状況の報告について 報告9 法人開局40周年記念事業について

2023(令和5)年度 苦情受付状況

2023年4月～2024年3月 事務局が受付けた電話相談への苦情は28件でした。

(2023年度 受信した電話相談件数 16,090件)

1年間苦情29件 苦情の内訳

相談員の対応に関する苦情 28件 (全て対応済みです)